

(談話)

**あからさまで野蛮な侵略をただちに中止せよ  
——トランプ米政権によるベネズエラ攻撃に抗議する**

2026年1月4日

日本平和委員会事務局長 千坂純

トランプ米大統領は1月3日、ベネズエラに大規模な攻撃を行い、同国のマドゥロ大統領とその妻を拘束し、米国に連行したと発表した。そして、「安全で適切な政権の移行が実現するまで、我々がベネズエラを運営する」と表明。米軍の派遣も辞さないとした。また、「米企業がベネズエラの石油インフラを修復し事業を再建する」とも述べた。これは、ベネズエラの国家主権を蹂躪し、武力によって他国の政権の転覆をはかる、国連憲章違反のあからさまな侵略行為であり、断じて許されない。国連憲章第2条4項は「いかなる国の領土保全又は政治的独立に対する武力の行使を慎まなければならない」と明記している。もし、このような蛮行が許されるなら、世界中で気に入らない政権を武力で転覆する戦争が横行することになる。私たちは、米政権に対し、侵略行為をただちに中止し、マドゥロ大統領夫婦をただちに解放することを求めるものである。高市政権は、国連憲章と国際法を守る立場に立って、トランプ米政権に断固として、このことを求めるべきである。